

諦めない、その生き方が
奇跡を起こした。



北原かな子さま・青森県

この写真を撮った日から1週間後、夫は突然倒れた。

夫は研究者。いつも粘り強く研究を続けていた。

仕事以外は何もできない、手のかかる人。夫婦喧嘩もしょっちゅう。

そんな私たちの暮らしが、夫が倒れた日を境に変わった。

大動脈解離から脳梗塞を併発。命は助かって、

「言葉も理解できないし、寝たきりになるだろう」と。

かつての夫は戻ってこないのか。絶望した。

それでも私と娘は1日に何度も病院に通い、話しかけた。

ある日、言葉が出ないはずの夫の声がした。

「あ、．．．り、．．．が、．．．とう」。

何事も諦めない夫がそこにいた。

時がたち、私の横で夫は穏やかに笑っている。

今日を生きている。それがなによりうれしい。

あなたが、わたしのしあわせ。

ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田

